

トラック奈良

5

トラック協会は事故防止・交通安全、
環境及び災害時緊急輸送対策に取り組んでいます。

[令和 4 年]**2022**

No.337



東大寺二月堂



和氣致祥（わきしょうをいたす）

公益社団法人 奈良県トラック協会

<https://narata.or.jp>

労働災害防止対策研修会

日時：令和4年3月23日(水) 午後2時～

場所：奈良県トラック会館 2階 研修室 参加者：15名

令和3年の奈良県内の陸運業の労働災害発生件数と死亡者数は増加しており、死亡災害の多くを占める墜落・転落災害防止について研修会が開かれ、奈良労働局の稲垣剛・地方産業安全専門官(労働基準部健康安全課)が労災防止の対策などをテーマに講演しました。



適切なヘルメットの着用を



▲山口滋 部会長

冒頭、ダンプ部会の山口滋部会長が「ドライバーの人手不足が深刻な中、近年、県内の陸運業の労災事案が増えています。今回の研修会を機に安心して安全な職場づくりをめざしましょう」とあいさつ。その後、稲垣

剛氏が道路貨物運送業の令和3年労災件数(速報値)は全産業比の約8%の133件と前年度(125件)より増え、前々年度、前年度にはなかった死亡災害発生事案も3件起きていると報告しました。

さらに死亡事案の最大の要因が交通事故ではなく、荷台からの積み下ろし時など運転以外の作業に起因する「墜落・転落」であることにも言及。死亡災害事例を示しながら、「トラックの荷台など高所からの落下ではないため保護帽を被っていれば

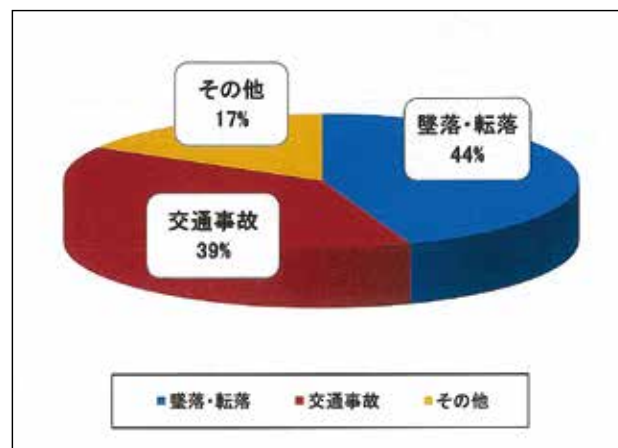
大事に至らなかったものばかり。厚生労働省『保護帽の規格』国家検定合格品のヘルメットの着用を励行してください」と呼びかけ、稲垣氏自身が保護帽を被り適正な着用方法などを指導しました。

最後にダンプカー特有の昇降式荷台を操作しての点検・整備作業の注意点についても解説。研修終了後、奈良県トラック協会 塚本哲夫会長は「大変わかりやすくご教示を賜り感謝申し上げます」と謝辞を述べました。



▲保護帽の着用方法を説明する稲垣専門官

死亡災害の事故の型別発生割合(平成23年以降)



労働災害防止対策研修会	巻頭
奈良県 産業・観光・雇用振興部次長来訪	2
近畿運輸局 奈良運輸支局長来訪	3
奈良県警察 高速隊長来訪	4
春の交通安全県民運動街頭啓発活動(奈良警察署)	5
//	(郡山地域) 6
//	(吉野地域) 7
近畿交通共済協同組合と交通事故防止の打合せ	8
交通安全・労災防止対策委員会	9
トラック産業の現状と課題について	10
奈良働き方改革推進支援センター 来訪	11
公明党 熊野せいし参議院議員来訪	12
貨物スペースの利用	13
監事による監査	14
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策	15

■ 事故対から	事故対からのお知らせ	16
■ 全ト協から	飲酒運転の根絶を目指して	18
	軽油価格調査集計表(2022年2月)	19
	ごみのポイ捨て禁止啓発チラシ	20
■ 奈ト協から	KIT事業の案内	21
■ 近畿交通共済から	近畿交通共済からのお知らせ	22
■ 奈ト協から	5月・6月の行事(予定)表	23
	近代化基金融資推薦申込み公募要綱	24
	トラックの構造上の特性	26
	事業用自動車事故事例No.81	27
	適正化事業・巡回指導報告書	28
■ 奈良県警察本部から	奈良県警察本部からのお知らせ	30
■ 奈良労働局から	奈良労働局からのお知らせ	31
■ 奈ト協から	定時総会の日程	32
	働き方改革の手本として	巻末

奈良県 産業・観光・雇用振興部次長来訪

日：令和4年4月5日(火)

場所：奈良県トラック会館

奈良県 産業・観光・雇用振興部 通山雅司次長、産業振興総合センター 箕輪成記所長、産業振興総合センター 創業・経営支援部 稲葉水穂部長、産業振興総合センター 創業・経営支援部 商業・サービス産業課 扇殿仁史課長が来訪されました。



通山産業・観光・雇用振興部次長

箕輪センター所長

稲葉創業・経営支援部長

扇殿 商業・サービス産業課長

*写真撮影のためマスクを外しております。

近畿運輸局 奈良運輸支局長来訪

日：令和4年4月5日(火)

場所：奈良県トラック会館

近畿運輸局奈良運輸支局 沢井唯次 支局長が、就任挨拶のため来訪されました。



沢井唯次支局長

*写真撮影のためマスクを外しております。

奈良県警察 高速隊長来訪

日：令和4年4月5日(火)

場所：奈良県トラック会館

奈良県警察本部 高速道路交通警察隊 富田正行 隊長が、就任挨拶のため来訪されました。



富田隊長



稲本中隊長

*写真撮影のためマスクを外しております。

春の交通安全県民運動～街頭啓発活動 ～奈良警察署主催～

日：令和4年4月6日(水)

場所：JR奈良駅前広場

J R奈良駅前広場において、令和4年春の交通安全県民運動街頭啓発活動が開催されました。山野勝彦奈良警察署長、奈良県トラック協会 塚本哲夫奈良支部長等が交通安全啓発品を配布しました。



春の交通安全県民運動街頭啓発活動

郡山地域

日時：令和4年4月6日(水) 午前7時30分～
場所：JR郡山駅周辺



▲上田清市長も啓発活動に参加

横断歩行者を守る



▲歩行者保護を訴える青野秩之署長

新学期が始まったばかりの快晴の朝、JR郡山駅周辺で啓発活動を行いました。

活動の始まりにあたって、上田清大和郡山市長が、「今年は昨年より交通事故で亡くなる方は減少傾向ではありますが、どの命もかけがえのないもの。一つでも多く事故を減らせるよう、今年の啓発活動へもご協力

ください」とあいさつ。また郡山警察署の青野秩之署長は「交通事故が起こった際、もっとも被害を受けやすいのは歩行者です。今回の啓発活動は『横断歩行者を守る』をテーマに行いましょう」と語りかけました。

奈良県トラック協会郡山支部（中秀夫支部長）の面々は、JR郡山駅西口周辺と同駅改札口前

で、通行する市民に不織布マスク等の啓発品を手渡ししながら、交通ルールを遵守して交通事故に巻き込まれないようにと声掛けを実施。啓発品を手にした通学中の小学生たちは、駅前の横断歩道をしっかり手を挙げて横断するなど、交通安全に気を付けた行動を見せてくれました。



春の交通安全県民運動街頭啓発活動

吉 野 地 域

日：令和4年4月6日(水)

場所：吉野郡大淀町芦原南交差点付近

春の交通安全県民運動の街頭啓発活動が芦原南交差点付近で行われました。

この日は吉野警察署（羽根康英署長）や奈良県トラック協会吉野支部（清水益成支部長）等が通行車両に「歩行者の安全を確保しましょう」、「止まって確認の習慣化」の交通安全標語を貼付した吉野杉「箸」等を配布しました。



▲写真中央は開会の挨拶～羽根警察署長



近畿交通共済協同組合と交通事故防止の打合せ

日：令和4年4月11日(月)

場所：奈良県トラック会館

奈良県トラック協会（塚本哲夫会長）は、近畿交通共済協同組合奈良地域（中 秀夫 副理事長）と事業用トラックの交通事故防止対策について話し合いを行いました。

協会からは総合安全プラン2025についての目標や取組みを説明、近畿交通共済協同組合からは、共済の状況や事故防止安全講習会等について説明がありました。



▲中 秀夫 副理事長



▲福山 宏志 理事



▲堀江 富夫 奈良事務所所長



▲中須 広剛 事故防止部参与



▲藤井 信治 営業部次長

第1回交通安全・労災防止対策委員会

日時：令和4年4月14日(木) 午前11時～
場所：奈良県トラック会館 2階 会議室

出席者：中担当副会長

委員：9名 役員：2名 事務局：1名 以上13名

議 事

(1) 子どもの事故防止 足型ストップマーク普及事業について

子どもの交通事故防止対策として、奈良県交通安全母の会と連携し、令和3年度は17市町村へ合計1,470枚配布したことを報告した。

(2) 奈良・針トラックステーションの施設利用状況について

令和3年4月から令和4年2月における大型トラックの立寄台数が、合計171,918台（1日当たり515台）であることを報告した。

(3) 令和4年度（第33回）3ヵ月無災害運動について

6月1日から8月31日まで、事業場において自主的な労働災害防止活動を展開することにより、労働災害ゼロの達成と継続を目標として実施されることを説明し、参加を要請した。

(4) STOP！熱中症 クールワークキャンペーンについて

クールワークキャンペーン（5月1日～9月30日） 準備期間（4月）

5月から熱中症が増加するため、予防対策の早期実施を要請した。

(5) 運転者の雇用確保対策について

運送業界への就職促進を図るため、新卒者向けパンフレットを作成し、奈良県内5カ所のハローワーク窓口において配布を依頼したことを報告した。

(6) セミナー等の実施状況について

高年齢労働者に配慮した陸運業のための労働災害防止対策セミナー（1/28）

車両系荷役運搬機械等作業指揮者教育講習会（3/2）

トラック運送事業者のための人材確保セミナー（3/18）

労働災害防止対策研修会（3/23）

(7) 陸災防奈良県支部 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画（案）について

令和3年度は、事業計画に基づき、労働災害防止のための主要対策8項目を実施したこと、令和4年度は、労働災害防止5カ年計画の最終年度として、更なる労働災害の減少及び死亡災害の撲滅のための取組を一層推進することを説明した。

(8) 令和3年業種別労働災害発生状況等について

令和3年度における運送事業の労働災害は136件で、3件の死亡災害が発生し、このうち2件が墜落・転落死亡災害であることを説明した。

重大な労働災害となりうる墜落・転落災害について、昇降設備やステップの設置による防止対策を取りつつ、万が一発生した場合に被害を軽減させるため、作業時の墜落時保護用ヘルメットの正しい着用方法等について社内教育徹底を要請した。

委員より、説明に使用したヘルメットの金額について質問があり、1個4,378円（税込）であると回答した。



トラック産業の現状と課題について ～意見交換～

日：令和4年3月26日(土)
場所：奈良県トラック会館

トラック産業の現状と課題について、自由民主党 小林茂樹 衆議院議員と佐藤 啓 参議院議員が来訪し、意見交換を行いました。協会からは、会長、副会長等が出席しました。

塚本哲夫トラック協会会長が燃料価格高騰等の運送業界の現状について報告を兼ね挨拶をしました。その後、小林茂樹 衆議院議員と佐藤 啓 参議院議員から国政報告がありました。



▲小林茂樹 衆議院議員



▲佐藤 啓 参議院議員

奈良働き方改革推進支援センター 来訪

日：令和4年4月20日(水)

場所：奈良県トラック会館

奈良働き方改革推進支援センターの、
○ 坂本 公則 業種別団体等支援プランナー・働き方改革推進支援アドバイザー
○ 松岡 憲司 働き方改革推進支援アドバイザー
○ 中垣 長 業種別団体等支援プランナー・働き方改革推進支援アドバイザー
が来訪されました。

支援センターからは、トラック協会の特定の団体と連携し、働き方改革への支援をする。

時間外労働の上限規制が適用される事項等の、「相談受付」、「働き方改革への具体的な取り組みをわかりやすく解説するセミナーの開催」等、社会保険労務士により、働き方改革の問題解決のための支援が出来ることの説明がありました。

今後、各種セミナーの開催、個別相談等について、支援センターの協力を得て、緊密に連携を図りながら、推進していくこととなりました。



社会保険労務士
中垣 長 氏



特定社会保険労務士
坂本 公則 氏



社会保険労務士
松岡 憲司 氏

*写真撮影のためマスクを外しております。

公明党 熊野せいし参議院議員来訪

日：令和4年4月18日(月)

場所：奈良県トラック会館

公明党 熊野せいし参議院議員が、公明党 奈良県議会議員 大国正博代表、山中益敏幹事長、亀甲義明幹事会会長と共に来訪されました。

この日、燃料価格高騰対策、物流基盤の整備、高速道路料金等の引下げ等について、協会からお願いしました。



熊野せいし参議院議員



大国県議



山中県議



亀甲県議

*写真撮影のためマスクを外しております。

貨物スペースの利用

奈良市大宮町6丁目 南都銀行大宮支店東側路上の「駐車可」の利用時間が、午前8時から午後9時までに、変更になりました。今まで利用時間でなかったお昼の時間帯に貨物集配中のトラックが利用しています。

現地で集配中の、ヤマト運輸（株）北之庄支店 三条センターの松田裕樹氏は、「集配個数が多くなっており、利用時間を変更していただいたので、安全に仕事ができるようになりました。一度駐めさせてもらうと、周辺では3時間位かかりますので、本当に有り難いことです。」と話をされました。



写真撮影～令和4年4月19日 正午頃

監事による監査

日：令和4年4月21日(木)
場所：奈良県トラック会館

令和3年度の事業報告及び決算について、阪井紘行 監事、東口哲夫 監事、壺井和子 監事による監査が行われました。



阪井監事



東口監事



壺井監事



奈良・針トラックステーションにおける 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

奈良・針トラックステーションでは、正面入口に手指消毒と検温のための非接触型体温測定・消毒液噴霧器を設置し、令和2年5月から継続して、個別包装マスクの配布を行っています。コロナ禍の中でも社会の安定の維持のため、物流を支えている事業用トラックドライバーの生命と健康・輸送の安全を守るための感染対策を実施しています。



事故対からのお知らせ

令和4年度(2022年度) 運行管理者等基礎講習のご案内

NASVA

独立行政法人自動車事故対策機構奈良支所

当支所が開催する令和4年度運行管理者等基礎講習について下記のとおりご案内します。

平成24年4月16日以降「新たに選任した運行管理者」であって、基礎講習受講履歴がない方に対しては、一般講習ではなく、基礎講習を受講させてください。また、運行管理者試験の受験資格を得たい方、補助者の選任要件を得たい方は基礎講習を受講してください。

※ 基礎講習受講履歴の有無については、「運行管理者等指導講習手帳」または基礎講習修了証書で確認してください。

※ 旅客の基礎講習を修了されても、貨物の運行管理者試験の受験資格を得ることはできません。同様に貨物の基礎講習を修了されても、旅客の運行管理者試験の受験資格を得ることはできません。

新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、講習会を中止・延期とさせていただく場合がございます（この場合は、お申し込みいただいた方の連絡先に、事前にご連絡いたしますのであらかじめご了承ください。）。

1. 開催日・会場等 （例年と実施時期、実施会場を変更しておりますのでご注意ください。）

■ 基礎講習

開催年月日	対象(種別)	開催会場	申込開始日
受付終了 令和4年6月8日～10日	貨物	奈良県奈良労働会館	令和4年4月14日～
令和4年10月26日～28日	貨物	(エルトピア奈良)	令和4年8月29日～

● 講習時間は、1日目 10:00～16:30頃、2日目 9:30～16:30頃、3日目 9:30～16:00頃です。

2. 申込開始日

上表にてご確認ください。なお、定員に限りがございますので早めのお申し込みをお願いします。

3. 申込の方法

自動車事故対策機構(NASVA)のホームページ（「ナスバ」で検索）

<https://www.nasva.go.jp> を開き、「講習のご予約」をクリックしてください。

※ 予約にはメールアドレスが必要です。

※ メールアドレスがない等でホームページから予約ができない場合にはご相談ください。

4. 受講料

1名様: 基礎講習 8,900円

5. その他 本講習に関するご連絡は当支所あてをお願いします。 電話 0742-32-5671

令和4年度(2022年度) 運行管理者等一般講習のご案内



独立行政法人自動車事故対策機構奈良支所

当支所が開催する令和4年度運行管理者等一般講習について下記のとおりご案内します。貴社の選任運行管理者の受講歴を確認し、本年度の受講が義務づけられている方に、必ず受講させてください。なお、平成24年4月16日以降「新たに選任した運行管理者」であって、基礎講習受講履歴がない方に対しては、一般講習ではなく、基礎講習を受講させてください。また、運行管理者試験の受験資格を得たい方、補助者の選任要件を得たい方は基礎講習を受講してください。

※ 一般講習受講履歴の有無については、「運行管理者等指導講習手帳」にて確認してください。

新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、講習会を中止・延期とさせていただきます（この場合は、お申し込みいただいた方の連絡先に、事前にご連絡いたしますのであらかじめご了承ください。）。

1. 開催日・会場等 （例年と実施時期、実施会場を変更しておりますのでご注意ください。）

■ 一般講習

開催年月日	対象(種別)	開催会場	申込開始日
令和 4年 8月24日(水)	貨物	奈良文化会館	令和4年6月27日～
令和 4年 8月25日(木)			
令和 5年 2月15日(水)		奈良県奈良労働会館	令和4年12月6日～
令和 5年 2月16日(木)			

- 受付時間は、9:10～9:50です。講習時間は、9:50～16:00頃です。

2. 申込開始日

上表にてご確認ください。なお、定員に限りがございますので早めのお申し込みをお願いします。

3. 申込の方法

自動車事故対策機構(NASVA)のホームページ（「ナスバ」で検索）

<https://www.nasva.go.jp> を開き、「講習のご予約」をクリックしてください。

※ 予約にはメールアドレスが必要です。

※ メールアドレスがない等でホームページから予約ができない場合にはご相談ください。

4. 受講料

1名様: 一般講習 3,200円

5. その他 本講習に関するご連絡は当支所あてをお願いします。 電話 0742-32-5671

飲酒運転の根絶を目指して

飲酒運転防止対策のすすめ方

事業者の対策事例

近年の飲酒運転事故件数

事業用トラックにおける飲酒運転事故件数（図1）は、平成24年までは減少傾向にありましたが、近年再び増加しており、平成28年には37件の事故が発生、過去9年間で最悪の結果でした。

令和元年は、飲酒運転（酒酔い運転及び酒気帯び運転）及び飲酒運転による事故件数のいずれも前年より増加し、「トラック事業における総合安全プラン2020」の目標である「飲酒運転ゼロ」にはほど遠い状況です。

事業用トラック運転者による飲酒運転は反社会的行為であり、トラック運送業界の社会的信頼性を著しく失墜させるばかりでなく、これまで築き上げてきた、荷主はもとより社会全体からの信頼関係をも根底から崩壊させかねない悪質な行為です。

トラック運送業界が一丸となって飲酒運転根絶に向け取り組むことが最重要課題です。

図1 事業用トラック飲酒運転及び事故件数の推移

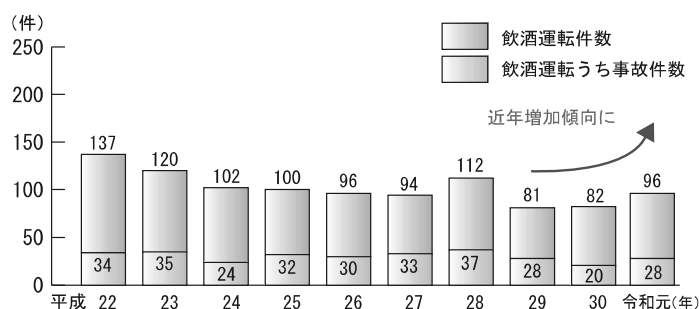


図2 事業用トラック人身事故及び死者数の推移

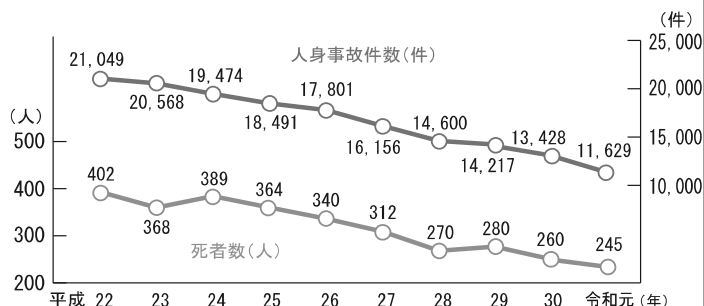


図1、2の典拠：警察庁「交通事故統計」および（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

飲酒運転防止対策事例

トラック運送事業者が実施している飲酒運転防止対策の主なものをあげてみると、次のようになります。

- ・ 管理者によるパトロール指導の実施（休憩地点や中継地点において服務状況を確認）
- ・ 運転室内の点検（運転室内の点検では、室内の整理整頓も含めて、酒類の缶やビンがないかどうかをチェック）
- ・ ドライバー研修会等での指導
- ・ 運転記録証明書の取得による事故歴・違反歴のチェック
- ・ フェリー乗船中など運行途中の休息期間中における飲酒の禁止
- ・ 手紙・チラシ等による従業員の家族への呼びかけ

●アルコールが検知されれば 程度を問わず乗務禁止!!

アルコール検知器でアルコールが検知されたときは、罰則の基準未満（呼気中アルコール濃度0.15mg/l未満）であっても、必ず乗務禁止とします。

「酒気を帯びた状態」は、道路交通法施行令第44条の3に規定する呼気中のアルコール濃度0.15mg/lであるか否かを問わないという点に留意する必要があります。（罰則基準未満でも、酒気があれば道路交通法第65条第1項による「酒気帯び運転」となり違反行為です。）

軽油価格調査集計表(2022年2月)

令和4年3月25日現在
(公社)全日本トラック協会

2022年2月

単純集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	125.03	114.80	122.88

2022年2月

元売別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
ENEOS	119.60	114.10	126.07
出光昭和シェル	127.25	114.72	126.00
キグナス		111.60	
コスモ	116.15	115.06	129.17
その他	129.73	115.41	116.55

2022年2月

月間購入量別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

月間購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	125.71	115.20	123.07
30～50キロリットル未満	119.60	113.62	119.70
50～100キロリットル未満			
100キロリットル以上		112.69	

2022年2月

支払期限別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

支払期限	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	125.78	115.72	130.05
30～60日未満	124.44	114.12	119.82
60日以上		118.13	134.00

軽油価格推移表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
2021年10月	120.28	108.25	118.19
2021年11月	121.75	111.58	120.60
2021年12月	117.26	106.18	116.83
2022年1月	125.49	111.19	119.17
2022年2月	125.03	114.80	122.88

※消費税抜きの価格となります。

ごみのポイ捨て禁止啓発チラシ



プロドライバー
のみなさまへ

運送業にとって、道路は大切な職場です。

職場を安全で快適な場所にするため、

ゴミのポイ捨ては絶対にしないよう、
ご協力をお願いいたします。



一般社団法人神奈川県トラック協会

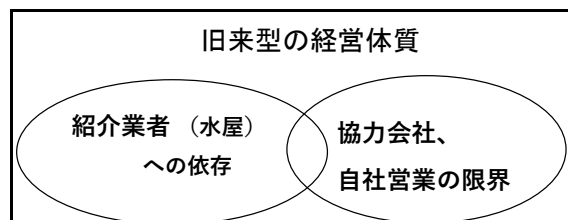
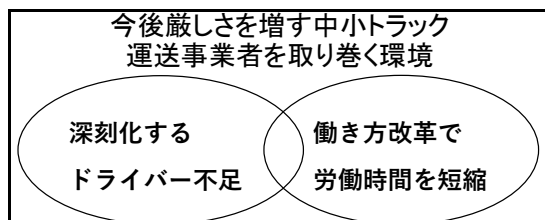
公益社団法人全日本トラック協会

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

K I T 事業の案内

Kyodo Information of Transport
K I T (協同・情報・輸送) 事業のご案内
キット K ・ I ・ T

品質と信頼で未来につなぐ 求荷求車ネットワーク「WebKIT2」



WebKIT2
がお応えします！！

強力な経営支援ツールです！

導入効果

安定的な輸送力の確保のために

- ・ 大事なお客様からの急な輸送オーダー対応
- ・ ネットワーク会員同士で輸送力を相互補完

導入効果

安心のネットワーク取引のために

- ・ 明確な運賃
- ・ 回収不安なし

導入効果

輸送効率化のために

- ・ 配車業務のシステム化
- ・ 配車担当者のスキル向上
- ・ 書面化による輸送トラブル解消

導入効果

輸送効率化のために

- ・ 閑散期の荷物確保と繁忙期の車両確保
- ・ 帰り荷確保(実車率アップ)
- ・ 余分スペースの積み合わせ(積載率アップ)

生産性の向上

取引・事業の拡大

＊＊運賃の集金は組合精算ですので安心です＊＊

＊運賃の支払いは45日サイトです。

＊軽油・尿素の支払いは50日サイトです。

☆輸送

運賃＜実例＞

- ◎大阪(茨木市) → 埼玉(深谷市) 大型車
運賃 85,000円(税抜き)
- ◎大阪(住之江区) → 愛知(安城市) 4トン車
運賃 43,000円(税抜き)

☆軽油販売

エネクスフリート 軽油価格

令和4年	2月	3月
軽油	120円	122円

(単価は日本貨物運送事業協同組合連合会
(日貨協連)の全国統一価格です。)

☆尿素販売

アドブルー 1L=78円(令和4年3月現在)

お問い合わせ

奈良県キット事業協同組合 〒639-1103 奈良県大和郡山市美濃庄町170-15
TEL 0743-58-6080 FAX 0743-58-6081

近畿交通共済からのお知らせ

近畿共済のホームページがリニューアル

近畿交通共済協同組合



奈良県 春日大社

**事故発生時の迅速な対応！
解決までの丁寧なサポート！**

近畿共済は、トラック運送事業者の安全・安心を全力で支えています。

近畿交通共済協同組合

簡単フリート見積

＼ 4つのカンタンな質問に答えるだけ！ ＼

自動車掛金(保険料)の目安が分かります！

簡単フリート見積

Q1

トラックの種類を選択してください。

※営業用車両に限ります。

☐ 普通貨物自動車(最大積載量 2t 超)

☐ 普通貨物自動車(最大積載量 2t 以下)

☐ 小型貨物自動車

☐ 軽貨物自動車

☐ ダンプ

近畿交通共済のホームページがデザインの刷新と新機能を追加してリニューアルしています。

トップ画面のデザインは、近畿交通共済の管轄地域（大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山）の特徴的な風景を採用しています。

問合せフォーム等も画像を多用し、視覚的にわかりやすいデザインとなっています。

新機能の注目はホームページ上にて見積ができる「簡単フリート見積」です。

4つの簡単な質問（トラックの種類・契約内容・契約台数・現在契約している保険会社の割引率）を選択するだけで、1台当たりの自動車共済掛金がわかるようになっており、簡単に使える便利な機能となっています。

また、国土交通省の指導・監督指針で定められた12項目を、「eラーニング」方式でホームページを通じてパソコンやスマートフォンで手軽に学習できるようにし、学習を終えれば受講修了書を発行する仕組み作りに取り組んでいます。

組合員サービス向上のため、様々なコンテンツを今後提供できるよう取り組んで参りますので、ぜひご覧くださいますようお願い申し上げます。

※画像はスマートフォン版の画面です。

自動車共済・自賠償共済はぜひ近畿共済でご契約を

近畿共済は、組合員のみなさまと一体となって事故防止に努力しています

<https://www.kinkyo.or.jp>

お問い合わせ・ご連絡は 当組合奈良事務所 0743-59-1701

トラック協会・陸災防奈良県支部

5月の行事(予定)表

日	曜	時 間	行 事	場 所
14	土	9:00～	フォークリフト運転技能講習会【学科2日間】	奈良県トラック会館
15	日	9:00～	フォークリフト運転技能講習会【学科4日間】	奈良県トラック会館
21	土	8:30～	フォークリフト運転技能講習会【実技2日間】	奈良県トラック会館
22	日	8:30～	フォークリフト運転技能講習会【実技4日間】	奈良県トラック会館
24	火	14:00～	奈ト協 第49回定時総会／陸災防奈良県支部 第60回通常総会	ザ 樫 原
28	土	8:30～	フォークリフト運転技能講習会【実技4日間】	奈良県トラック会館
29	日	8:30～	フォークリフト運転技能講習会【実技4日間】	奈良県トラック会館

6月の行事(予定)表

日	曜	時 間	行 事	場 所
11	土	9:00～	玉掛け技能講習会【学科】	奈良県トラック会館
12	日	9:00～	玉掛け技能講習会【学科】	奈良県トラック会館
18	土	8:30～	玉掛け技能講習会【実技】	奈良県トラック会館

会員事業者の車両規模別構成比（令和4年3月末現在）

車両数	10両以下	11～20両	21～30両	31～50両	51～100両	101両以上	合計
構成比	50.3%	23.7%	9.8%	10.6%	4.2%	1.4%	100.0%

令和4年度 近代化基金融資推薦申込み公募要綱

会 員 各 位

(公社)奈良県トラック協会
会長 塚本 哲夫
(公印省略)

令和4年度近代化基金融資推薦申込みの公募について

車両等購入や物流施設の整備等が融資推薦の対象となります。

1. 奈良県近代化基金融資推薦申込み公募要綱(奈ト協) (詳細は次ページ)

融資限度	1会員3千万円	
公募期間	令和4年6月13日(月)から令和4年9月30日(金)まで	
融資利率	融資日の長期プライムレート	
利子補給率	一般融資	0.3%
	環境対応車・省エネ関連機器導入	0.3%
	ポスト新長期等規制適合車導入	0.3%

2. 中央近代化基金「燃料費対策特別融資」推薦申込み公募要綱(全ト協) (注)奈良県近代化基金融資推薦の限度額とは別枠です。

融資限度	1会員2千万円	
公募期間	令和4年7月1日(金)から令和4年9月30日(金)まで (但し、公募枠の40億円に達し次第申込受付締切)	
融資利率	融資日の長期プライムレート	
融資推薦対象	ポスト新長期規制適合車又は平成28年排出ガス規制適合車で、平成27年度燃費基準を達成した車両の導入に必要な設備資金 自家用燃料供給施設整備に必要な設備資金	
利子補給率	0.3%	

3. 中央近代化基金「補完融資」推薦申込み公募要綱(全ト協)

融資限度	事業規模が1億円以上の大規模プロジェクトで、令和4年度以降の投資額の30%以内で未払い金額の範囲内。但し、上限金額は5億円とし、投資額の30%が5千万円未満の場合は5千万円	
公募期間	令和4年6月13日(月)から令和4年11月30日(水)まで (但し、公募枠の30億円に達し次第申込受付締切)	
融資利率	融資日の長期プライムレート	
融資推薦対象	トラックターミナル・配送センター等の物流施設の整備に要する資金 人材確保及び生産性向上のための設備資金(車両購入及び改造は除く)	
利子補給率	0.3%	

(本件担当 山村)

令和4年度

奈良県近代化基金融資推薦申込み公募要綱

融資公募枠 総 枠 3億円

公募期間 令和4年6月13日（月）～令和4年9月30日（金）

	融 資 対 象 事 業
近代化基金 （一般）融資	1 トラックターミナル・配送センター等の物流施設の整備に要する資金 ①近代化・合理化のための事務機器等（コンピュータ・ファクシミリ・複写機・MCA機器・ソフトウェア等）の設置購入に要する資金 ②設備の「補修・改修」に要する資金 2 福利厚生施設の整備に要する資金（男女別施設（トイレ・更衣室・休憩室等）を含む） 3 荷役機械（テールゲートリフターの設置を含む）・車両等の購入（代替を含む）及び車両の改造に要する資金
環境対応車 及び省エネ 関連機器導 入に係る融 資	全ト協及び奈ト協の導入促進助成事業の対象となる環境対応車（CNG車、ハイブリッド車及び電気自動車）及び省エネ関連機器（EMS及びドライブレコーダー等）の導入に伴う資金
ポスト新長 期等規制適 合車導入に 係る融資	国が定めるポスト新長期規制又は平成28年排出ガス規制に適合する事業用貨物自動車の導入に伴う資金

公益社団法人 奈良県トラック協会

トラックの構造上の特性

2 | トラックの特性と運転

I

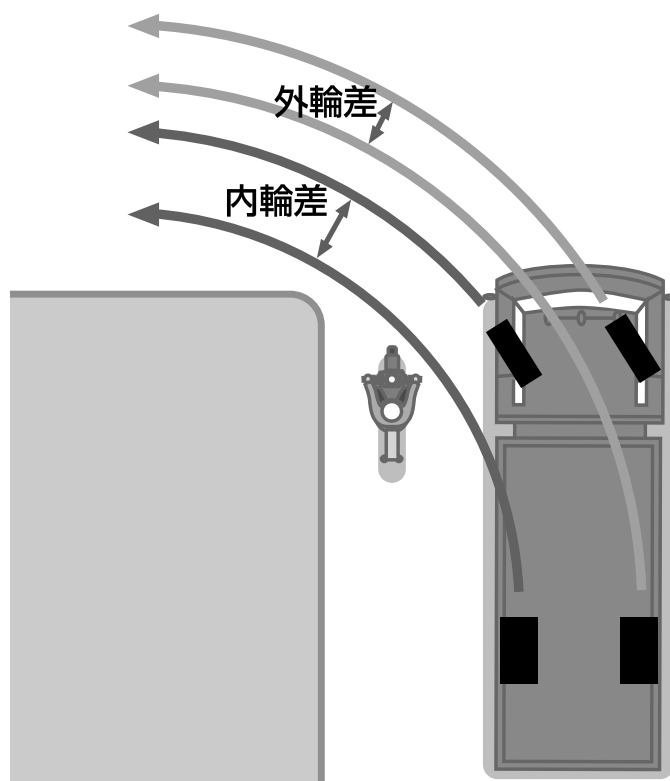
2 トラックの車長と運転特性

■大きな内輪差

車長の長いトラックは、乗用車よりもホイールベースが長いのが特徴です。そのため、内輪差も大きくなります。

たとえば、ホイールベース7メートルの10トン車であれば、最大約2メートルの内輪差が生じます。この内輪差が運転に影響を及ぼします。

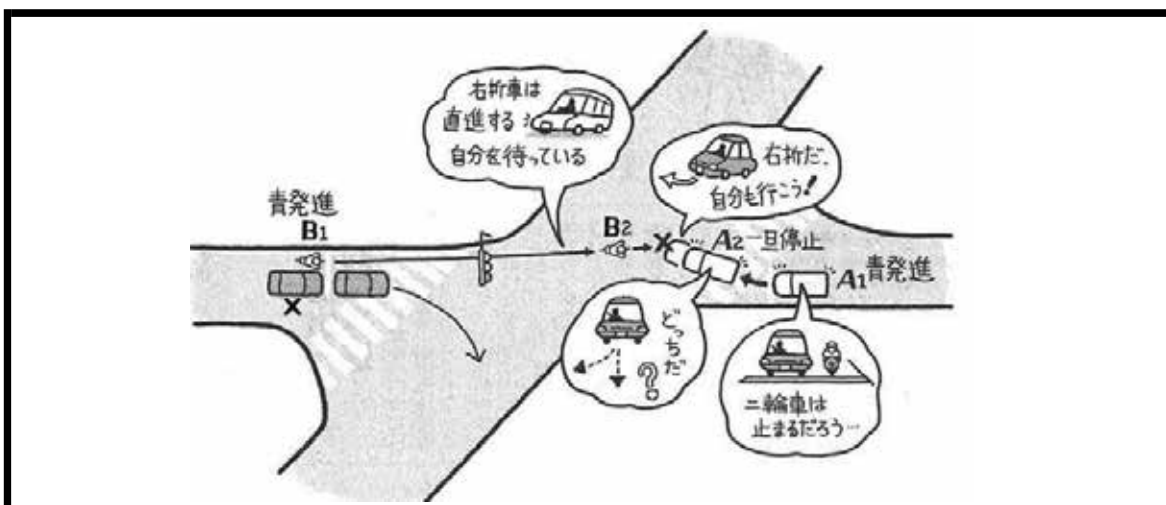
内輪差による事故の典型的なケースは、左折時に左側方のバイクや歩行者などを巻き込む事故です。トラックは左側方に死角を持っていることも認識して、左折時は常に「バイクや歩行者が隠れていないか」と意識して運転することが大切です。



事業用自動車事故事例 No.81

(一般貨物) 普通貨物車と二輪車の変形十字路交差点での出会い頭事故

■ 事故の概況



事故類型：出会い頭

発生日時：夜 曇り

当事者A：普通貨物車 30歳代 男性

当事者B：二輪車 10歳代 男性

■ 事故の概要

Aは、往復1車線の道路を走行中、変形十字路交差点を右折しようとし、信号が赤になったので停車しました。対向側の先頭にも信号待ちのX車がいるのが見えました。B車は左折か直進するだろうが、先に交差点内に進入してしまえばB車が止まるだろうと考えました。

Aは信号が青に変わったのを確認してから、交差点に進入しました。X車も動き出しましたが、方向指示器を出していなかったため、Aは交差点内で停止してX車の動静に注意しました。X車が右折を開始したので、Aは自分も右折を開始したところ、突然、直前にB車が現れたため、急ブレーキをかけましたが間に合わず衝突しました。

一方、B車は信号が青になって交差点内に進入した際、A車が停止したのを見て自分の進行を待っているものと解釈しました。そのまま時速約20kmで進行したところ、突然A車が右折を開始したためブレーキをかけましたが、間に合わず衝突してしまいました。

■ 事故から学ぶ

この事故の直接の原因ではありませんが、直進してくる二輪車を正面からみて正確な速度を読み取るのは大変難しいことが分かっています。それは二輪車が小さく見えるとか、目立ちにくいとか、様々な理由があるようです。

自分が交差点で右折待ちをしていて、対向側から二輪車が直進してくるときは、直進二輪車の通過や停止を確認してから右折を開始したほうがより安全です。

適正化事業・巡回指導報告書

奈良県貨物自動車運送適正化事業実施機関

令和3年度実施状況					
年間目標件数		計画件数	実施件数	目標件数に対する実施率	計画件数に対する実施率
160件		240件	117件	73.1%	48.8%
項目別指導結果					
調査事項				調査件数	指導件数 指導率
Ⅰ. 事業計画等	1.	主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。		113	3 2.7%
	2.	営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。		113	7 6.2%
	3.	自動車車庫の位置及び収容能力に変更はないか。		113	3 2.7%
	4.	乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か。		113	3 2.7%
	5.	乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。		113	3 2.7%
	6.	届出事項に変更はないか。(役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等)		84	3 3.6%
	7.	自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。		113	1 0.9%
	8.	名義貸し、事業の貸渡し等はないか。		113	1 0.9%
Ⅱ. 帳簿類の整備、報告等	1.	事故記録が適正に記録され、保存されているか。		36	0 0.0%
	2.	自動車事故報告書を提出しているか。		4	0 0.0%
	3.	運転者台帳及び従業員台帳が適正に記入等され、保存されているか。		113	5 4.4%
	4.	車両台帳が整備され、適正に記入等されているか。		113	0 0.0%
	5.	事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。(本社巡回に限る)		77	22 28.6%
Ⅲ. 運行管理等	1.	運行管理規程が定められているか。		113	3 2.7%
	○ 2.	運行管理者が選任され、届出されているか。		113	1 0.9%
	3.	運行管理者に所定の研修を受けさせているか。		110	20 18.2%
	4.	事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか。		113	6 5.3%
	○ 5.	過労防止を配慮し、適正に管理されているか。		117	23 19.7%
	6.	過積載による運送を行っていないか。	☆	113	0 0.0%
	○ 7.	点呼の実施及びその記録、保存は適正か。		117	25 21.4%
	8.	乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。		117	1 0.9%
	9.	運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	☆	112	8 7.1%
	10.	運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。		22	5 22.7%
	○ 11.	乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。		113	20 17.7%
	○ 12.	特定の乗務員に対して特別な指導を行っているか。		79	45 57.0%
	○ 13.	特定の乗務員に対して適性診断を受けさせているか。		79	33 41.8%
Ⅳ. 車両管理等	1.	整備管理規程の制定及び整備管理業務がなされているか。		113	4 3.5%
	○ 2.	整備管理者が選任され、届出されているか。		113	1 0.9%
	3.	整備管理者に所定の研修を受けさせているか。		109	24 22.0%
	4.	日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか。		113	7 6.2%
	○ 5.	定期点検及びその保存がされているか。		113	25 22.1%
Ⅴ. 労基法等	1.	就業規則が制定され、届出されているか。		55	8 14.5%
	2.	36協定が締結され、届出されているか。		107	11 10.3%
	3.	労働時間、休日労働について違法性はないか。(運転時間を除く)		112	2 1.8%
	○ 4.	所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。		113	40 35.4%
Ⅵ. 法定福利	1.	労災保険・雇用保険に加入しているか。		110	13 11.8%
	2.	健康保険・厚生年金保険に加入しているか。		111	14 12.6%
Ⅶ. 運輸安全マネジメント	1.	運輸安全マネジメントの実施は適正か。		113	33 29.2%
指導件数合計				3,818	423 11.1%

(注) ○…重点指導項目 ☆…霊柩は項目から除外

	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	19(8)件	35(7)件	21(8)件	7(6)件	7(6)件	件	89(35)件
新規参入	3(1)件	5(3)件	4(2)件	件	件	件	12(6)件
新規(他)	4(2)件	5(3)件	1(2)件	件	1(1)件	1(1)件	12(9)件
特別(労)	件	件	件	件	件	4件	4件
特別(他)	件	件	件	件	件	件	件
総合	26(11)件	45(13)件	26(12)件	7(6)件	8(7)件	5(1)件	117(50)件

()は会員外の件数です

奈良県貨物自動車運送適正化事業実施機関

令和4年3月実施状況		令和3年度月別実施件数						実施件数合計
計画件数	実施件数	実施月	件数	実施月	件数	実施月	件数	
20件	9件	4月	13件	8月	0件	12月	11件	117件
		5月	0件	9月	0件	1月	14件	
		6月	0件	10月	21件	2月	12件	
		7月	18件	11月	19件	3月	9件	

令和4年3月実施結果					
調査事項			調査件数	指導件数	指導率
I. 事業計画等	1. 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。		9	0	0%
	2. 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。		9	0	0%
	3. 自動車庫庫の位置及び収容能力に変更はないか。		9	1	11.1%
	4. 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か。		9	0	0%
	5. 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。		9	0	0%
	6. 届出事項に変更はないか。(役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等)		7	0	0%
	7. 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。		9	0	0%
	8. 名義貸し、事業の貸渡し等はないか。		9	1	11.1%
II. 帳簿類の整備、報告等	1. 事故記録が適正に記録され、保存されているか。		1	0	0%
	2. 自動車事故報告書を提出しているか。		0	0	- %
	3. 運転者台帳及び従業員台帳が適正に記入等され、保存されているか。		9	1	11.1%
	4. 車両台帳が整備され、適正に記入等されているか。		9	0	0%
	5. 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。(本社巡回に限る)		7	3	42.9%
III. 運行管理等	1. 運行管理規程が定められているか。		9	0	0%
	○ 2. 運行管理者が選任され、届出されているか。		9	0	0%
	3. 運行管理者に所定の研修を受けさせているか。		9	1	11.1%
	4. 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか。		9	1	11.1%
	○ 5. 過労防止を配慮し、適正に管理されているか。		9	2	22.2%
	6. 過積載による運送を行っていないか。	☆	9	0	0%
	○ 7. 点呼の実施及びその記録、保存は適正か。		9	4	44.4%
	8. 乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。		9	0	0%
	9. 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	☆	9	2	22.2%
	10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。		2	0	0%
	○ 11. 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。		9	2	22.2%
	○ 12. 特定の乗務員に対して特別な指導を行っているか。		5	1	20.0%
	○ 13. 特定の乗務員に対して適性診断を受けさせているか。		5	3	60.0%
IV. 車両管理等	1. 整備管理規程の制定及び整備管理業務がなされているか。		9	0	0%
	○ 2. 整備管理者が選任され、届出されているか。		9	0	0%
	3. 整備管理者に所定の研修を受けさせているか。		9	4	44.4%
	4. 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか。		9	0	0%
	○ 5. 定期点検及びその保存がされているか。		9	3	33.3%
V. 労基法等	1. 就業規則が制定され、届出されているか。		2	0	0%
	2. 36協定が締結され、届出されているか。		9	2	22.2%
	3. 労働時間、休日労働について違法性はないか。(運転時間を除く)		9	1	11.1%
	○ 4. 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。		9	4	44.4%
VI. 法定福利	1. 労災保険・雇用保険に加入しているか。		9	3	33.3%
	2. 健康保険・厚生年金保険に加入しているか。		9	2	22.2%
VII. 運輸安全マネジメント	1. 運輸安全マネジメントの実施は適正か。		9	2	22.2%
指導件数合計			299	43	14.4%

(注) ○…重点指導項目 ☆…霊柩は項目から除外

	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	3 (1)件	2 (1)件	1 (1)件	件	2 (1)件	件	8 (5)件
新規参入	件	件	件	件	件	件	件
新規(他)	件	1 (1)件	件	件	件	件	1 (1)件
特別(労)	件	件	件	件	件	件	件
特別(他)	件	件	件	件	件	件	件
総合	3 (1)件	3 (2)件	1 (1)件	件	2 (1)件	件	9 (6)件

() は会員外の件数です

奈良県警察本部からのお知らせ

1 県内の交通事故発生状況

4月15日現在

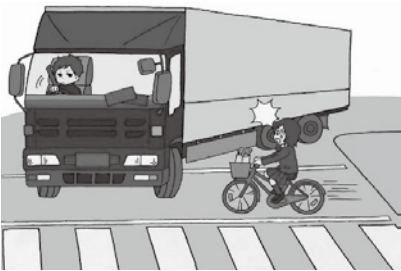
区 分	令和4年	令和3年	増減数	備 考
総件数	10,084 件	10,411 件	-327 件	1日に約 96 件
人身事故件数	751 件	846 件	-95 件	1日に 7 件
死者数	9 人	4 人	5 人	約11日に 1 人
負傷者数	875 人	1,045 人	-170 人	1日に約 8 人
物損事故件数	9,333 件	9,565 件	-232 件	1日に約 88 件 (データは概数)

2 県内の事業用貨物自動車に関する交通事故発生状況

4月15日現在

区 分	令和4年	令和3年	増減数
総件数	538 件	477 件	61 件
人身事故件数	39 件	37 件	2 件
死者数	1 人	0 人	1 人
負傷者数	54 人	54 人	0 人
物損事故件数	499 件	440 件	59 件

(データは概数)



・県内の事業用貨物自動車に関する交通事故は、負傷者数を除き、前年同期比で全て増加しています。

3 奈良県警察交通部 Twitter について

県警察では、昨年3月から奈良県警察交通部Twitterを運用しています。
交通安全情報や交通安全に関する取組、イベント情報などを発信してます。
各事業所の皆様も是非ご覧ください。



奈良県警察交通部Twitter

奈良労働局からのお知らせ

事業主の皆様へ

労働保険年度更新のご案内

令和4年度 労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新期間は、

6月1日（水）から7月11日（月）です。

期間中の申告・納付をお願いします。

電子申請の利用又は郵送による提出が可能です。

年度更新申告書は、5月末頃に発送予定です。

詳しくは、下記までお問い合わせください。

奈良労働局総務部 労働保険徴収室

TEL 0742-32-0203

または、管轄労働基準監督署・ハローワーク（公共職業安定所）

定 時 総 会 の 日 程

会 員 各 位

公益社団法人奈良県トラック協会

第 4 9 回定時総会の日程について

1 日 時

令和 4 年 5 月 2 4 日（火） 午後 2 時～

2 場 所

ザ樫原

樫原市久米町 6 5 2 - 2 TEL 0 7 4 4 - 2 8 - 6 6 3 6

3 議 事

- 令和 3 年度事業報告及び決算承認に関する件

監査報告

- 役員の選任に関する件

働き方改革の手本として

「働き方改革グッドプラクティス2021」に掲載

—労働時間・休暇部門—

奈良県合同陸運株式会社

代表取締役 奥田幸一 氏

桜井市安倍木材団地2丁目10-1



▲代表取締役 奥田幸一氏

クラウド型勤怠管理で生産性も向上

全国から応募のあった85社のうち、県内で唯一、グッドプラクティス（手本）として

厚生労働省委託事業（主催・全国社会保険労務士会連合会）の支援事例集に掲載された奈良県合同陸運株式会社（代表取締役 奥田幸一 氏）。同社では時間外労働の上限規制への対応の必要性を感じ、就業規則の改定や労務管理の在り方について社会保険労務士に相談。クラウド型勤怠管理システムと給与システムを新たに導入することで、労働時間の管理の問題を解決し、給与計算に費やす時間の大幅削減につなげた。

同システムは出勤、退勤、休憩開始、休憩終了等のデータを各人がPCやスマホから入力。そのデータを会計ソフトに入れることで、給与計算にかかる時間を大幅短縮。生産性の向上につながった。

きっかけは、自社がこのままで大丈夫かという不安から、社会保険労務士の無料相談を利用したこと。システムは、初期導入費用がかからず、1ユーザーIDにつき1ヶ月500円程度と費用が安いことから、取り入れやすかった。うまく導入できたのは、2年間かけて労働時間の把握や就業規則の改定など社内改革を進めてきたこと、ドライバーのグループ体制づくりや意識改革をすすめたことでよい人間関係ができていたことなどがある。そのうえでのシステム導入なので、2～3ヵ月の導入トレーニングも従業員の協力のもとスムーズに行うことができた。結果、残業時間を減らし、年次有給休暇も取得しやすい職場環境になった。

「先代から受け継いだ家族のような従業員を守っていくという強い気持ちで取り組んだことが、導入成功の鍵」だと奥田社長。

トラック奈良 2022年5月 第337号

発行 公益社団法人 奈良県トラック協会

奈良県大和郡山市額田部北町981番地の6 編集発行人 塚本哲夫
TEL.0743-23-1200(代) FAX.0743-23-1212 編集委員長 竹長至暁

奈良県「新型コロナウイルス感染症対策」(抜粋)

基本的な感染防止策の継続

奈良県では、**感染防止と社会・経済活動とを両立**させ、日常生活の維持を目指していきたいと考えています。

これから大型連休に入り、様々な活動が活発になりますので、「うつらない・うつさない」ための以下のご注意をお願いします。

①マスク、②換気、③消毒、④距離

これらの対策で、3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)を遮断しましょう

